

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【芝原小・中・中等教育学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	(1)粘り強く学習に取り組む態度 (2)自らの学習を調整する力
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	(1) 個別最適な学びと協働的な学びによる言語活動の充実を図る。また、児童が自らの課題を設定する場を継続的につくり、その達成に向かっていく過程を支え評価していく。【各単元の中で1回以上】 (2) 課題解決の過程における自分や友達の学びの深まりや疑問に思ったこと、自分の学び方についてをふり返ることができる時間を設定する。【単元末】

ざらざら(構円)

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	
↓		
今年度の成果と 次年度の課題		

- 1 結果分析(管理職・学年主任等)
 - 2 詳細分析(学年・教科担当)
 - 3 分析共有(児童生徒の実態把握)
- 結果提供(2月)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		

- 1 学校全体での取組
- 2 単元テスト・定期テスト等の分析・活用
- 3 調査問題を活用した授業

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		

- 1 学校全体での取組
- 2 単元テスト・定期テスト等の分析・活用
- 3 中間評価を経ての取組
- 4 調査結果を活用した授業

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	
↓		
学力向上策の 見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

教育研究所